

# 2 幸区について知ろう!

幸区は令和4(2022)年4月、誕生50周年を迎えました。

皆さんが住む幸区はどんなまちか知っていますか?

幸区の面積は10.09km<sup>2</sup>と川崎市の7区中で最も小さく、北に多摩川、南に鶴見川、西に矢上川と三方へ川に囲まれたまちです。



## ●名前の由来

幸区は、明治天皇が明治17(1884)年に当時の梅の名所であった小向梅林に行幸(御幸)されたことにちなむ「御幸村」の村名と、「幸多い」地域にという願いから名付けられ、昭和47(1972)年に川崎市が政令指定都市に移行した際に誕生しました。

## 幸区のいいところ♪

◇ **利便性がよい!** 鹿島田駅(南武線)、新川崎駅(横須賀線、湘南新宿ライン)があり、川崎駅も近いです。バスの路線も充実しており、住みやすいまちです。

◇ **自然が点在!** 御幸公園の梅林や加瀬山など、自然を感じる場所があります。ウォーキングコースにも最適です。

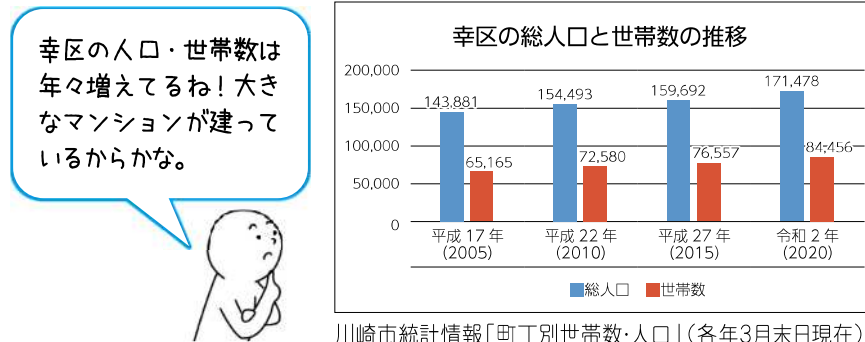
◇ **鉄道スポットが充実!** 南武線、横須賀線、湘南新宿ラインなど複数の路線が通り、全国の鉄道ファンが訪れます。

◇ **ご近所さんと支え愛のある町!** 町内会・自治会加入率が7区の中で1位と活動が盛んであり、日頃から互いに見守り合う意識が高いです。

## ●幸区の人口

171,554人(令和4年9月1日現在) ※川崎市7区中で最少

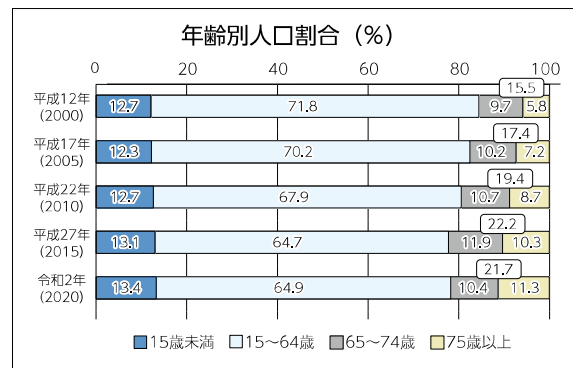
## ◇幸区の人口と世帯数の推移



幸区の人口・世帯数は年々増えてるね! 大きなマンションが建っているからかな。



## ◇幸区の年齢別人口



子育て世代・働き盛り世代が多いんだね。徐々に高齢化も進んでいるね。



## Column

### 幸区地区カルテを知っていますか?

地区カルテは、統計情報や地域情報等に基づき、地域の特徴や現状・課題等をまとめたものです。10年、20年先も住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、地域のことを知り、今できることを考えるきっかけとして、ぜひご活用ください。

